

児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業における自己評価結果(公表用)

事業所名: 子ども支援通所事業所 つみき富合
児童発達支援

公表日: 令和7年3月13日

事業所職員及び保護者の方々の御意見を踏まえた自己評価結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善点を確認し、今後の運営に活かしてまいります。

区分	チェック項目	保護者の方々の評価					事業所による自己評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	工夫している点・改善点	
環境・ 体制 整備	① 子ども達の活動スペースが十分に確保されていると思いますか	95%	5%			・庭が広いので遊べるようにしてほしい ・庭が広くなり外での活動もあるのでいい	100%				用途に合わせて部屋を分けている	
	② 職員の人数や専門性は適切であると思いますか	95%	5%			・専門の方のアドバイスはとても為になっている	40%	60%			・負担のバランスが平等でないと感じる時がある ・より専門性や得意分野を発揮し合っていきたい	業務改善の中で業務量を見直し、各スタッフ、話し合いやプログラム作成のための時間を確保し、より専門性を発揮できるようにしていきます。
	③ 事業所の設備等は特性に応じた配慮がされていると思いますか	100%					60%	40%			・スタッフは共通した絵カードを持つようになっている ・備があるより安全性が高まると思う	
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか	100%				・いつもきれいで清潔感がある ・とても清潔	60%	40%			裏庭の整備も行っていきたい	
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者の思いや課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画 ¹ が作成されていると感じますか	100%				・とてもわかりやすく情報共有出来ていると思う ・定期的に説明して下さり発達状況を確認できるので助かっている	100%					
	⑥ 個別支援計画に沿った支援が行われていると感じますか	100%					100%					
	⑦ 日々の活動プログラム ² は固定化されず工夫されていると感じますか	100%				いつも違ったプログラムなので子どもも楽しそう	80%	20%			・定期的にその子に合った活動を考えている ・スタッフ間の ホウ・レン・ソウの時間を増やすようにしている	
	⑧ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル ³ に広く職員が参加していますか						60%	40%			・改善までつなげられていない部分もある ・全スタッフが自分の考えを発言できるようにしていきたい	気付きや取り組んでみたいことが、取り入れていかれることでより発言しやすい環境を整えていきます。
	⑨ 保護者へのアンケート調査などを実施し、保護者の意向を業務改善につなげていますか						100%					
	⑩ 職員の資質の向上のための研修の機会が確保されていますか						100%					
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用していますか						100%					
適切な 支援の 提供	⑫ 個別支援計画はガイドラインの「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されていますか						100%					
	⑬ 活動プログラムの立案はチームで行われていますか						80%	20%			差が出ているように感じる事もある	
	⑭ 子どもの状況に応じて個別活動・集団活動を組み合わせ、個別支援計画を作成していますか						100%					
	⑮ 支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認していますか						80%	20%			前回の様子を振り返り、共有している	業務改善の中で時間の確保を行っています。
適切な 支援の 提供	⑯ 支援終了後に職員間で打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有していますか						40%	60%			・都度、情報共有を心掛けているが時間が確保できない日もある ・以前より時間が増えてきたと思う	業務改善の中で時間の確保を行っています。

提供	17	打ち合わせに参加できない職員に対する申し送りや、その職員の気づきの共有などの連携が図れていますか						80%	20%				・口頭で伝えたりホワイトボードを活用して確認しあっている ・一歩通行になっているように感じる為、ノートなどに記載している	業務改善の中で時間の確保を行っています。
	18	日々の支援に関して正しく記録することを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか						100%						
	19	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断していますか						100%						
保護者への説明等	20	支援の内容や利用料負担等について丁寧な説明がされていますか	100%					100%						
	21	個別支援計画や特別支援計画等を示しながら支援内容の説明を行い、保護者からの同意を得ていますか						100%						
	22	日頃から子どもの状況を伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか	100%					100%						
	23	意思疎通や情報伝達のための配慮がなされ、面談や育児に関する助言等、日頃から相談しやすい環境ですか	100%					100%					分かりやすい言葉を考え伝える努力をしている	
	24	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されており、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切な対応がされていると感じますか	100%					100%					・面談の希望があった際は児発管に伝え、調整をしている ・スタッフ間で共有し、考える時間も設けている	
	25	活用概要や行事予定、業務に関する自己評価の結果など必要な情報が得られていると感じますか	95%				5%	100%						
非常時等の対応	26	個人情報の取り扱いに注意されていると感じますか	100%					100%						
	27	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等が策定され、保護者へ周知・説明されていますか	67%	5%			28%	80%	20%					保護者への情報共有については方法を検討していきます
	28	非常災害の発生に備え、定期的に訓練が行われていますか	71%	5%			24%	100%						SNSでの情報発信を行い訓練の様子を周知していきたい
	29	虐待を防止するため、勉強会や研修機会を確保していますか						100%						
	30	やむを得ず身体拘束を行う際はどのような場合に身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で個別支援計画に記載していますか						100%						
	31	食物アレルギーのある子どもについて保護者に十分に確認し、医師や保護者の指示に基づく対応をしていますか						100%						
満足度	32	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか						80%	20%					
	33	子どもは通所を楽しみにしていますか	90%	10%										
	34	事業所の支援に満足していますか	100%											
	35	相談支援事業所のサービス担当者会議にはその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加していますか						100%						

関係機関や保護者との連携	③⑤	母子保健や子育て支援等の関係機関と連携した支援を行っていますか						100%						
	③⑦	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えていますか						80%	20%				今は該当する児がいない為、今後受け入れた際は連携を図っていきたい	
	③⑧	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等の中で支援内容等の情報共有、相互理解をはかっていますか						100%						
	③⑨	移行支援として小学校や特別支援学校との間で支援内容等の情報共有、相互理解を図っていますか						100%						
	④⑩	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていますか						80%	20%					
	④⑪	日頃から子育ての悩みに対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っていますか						100%						